

「JUIDA SCHOOL AWARDS2025」 スクール活動内容 応募資料

スクール名（法人名） FALCON DRONE SCHOOL (株)FALCON

・タイトル

外壁調査推進研修

・応募内容要旨

現在福岡県の行政施設や各不動産関係の建築物や構造物において、外壁の点検における人員不足や時間短縮、そしてコスト削減の為にドローンを使用しての外壁調査を行い、JUIDA 認定講習にてドローン基礎を学んでいただき、ドローンによる外壁調査を推進していく研修及び活動です。

・アピールポイント

審査基準である、以下の5つのポイントを意識して、アピールポイントを記入してください。1. 独自性／2. 先進性／3. 創意工夫／4. 受講者視点／5. 安全教育の視点

1. 独自性

実際の行政における入札案件において、行政の了承を得た上で、受講者及び発注者向けの研修である。ドローン使用においては福岡市初の発注案件であり、実際の案件内での研修である。

2. 先進性

ドローンにおける外壁調査では、撮影データのみを提出する事が多いが、案件の受注者を見据える為に報告書作成までを研修内容とした。

3. 創意工夫

可視光・IR において撮影したデータを、解析ソフト、汎用 CAD、ハンドリングソフト等にて報告書を作成し、提出までの一連の作業を盛り込んだ。

4. 受講者視点

計画書作成から DIPS2.0 等への許可申請、実地業務、報告書作成までの案件受注から報告書提出までの一連作業を理解できる。

5. 安全教育の視点

今回においても、自助、共助、公助の視点を適切にとりいれながらリスクを低減していく事。関係者全てインカムを使用し、情報の共有をはかり現場でのリスクレベルの線引きや残留リスクの対応を行っていく。

外壁調査推進研修



ドローンを使用した外壁調査の受注から報告書提出までの業務

研修内容

- 1、JUIDA 無人航空機操縦技能・安全運航管理者講習 3 日
計画書作成・各種申請業務講習 1 日
ドローンを使用した外壁調査 2 日
CAD 及びハンドリングソフトを使用した報告書作成 2 日
- 2、研修期間 令和 7 年 3 月 1 日～4 月 3 0 日
- 3、講師 株式会社 FALCON 浦田義人・濱本伸悟・徳重文夫
他、提携企業 設計士

研修の目的

- 1、 発注者において、調査業務のコスト削減、期間短縮を図る

受注者において、人員不足解消、高所作業等危険作業の削減を図る。

外壁調査においてドローンを盛り込む事により、年間の点検件数の増量

を図り、劣化による事故を防ぐ事にも繋がっていく。

- 2、 ドローンによる撮影業務だけではなく、案件受注から報告書作成までの

一連作業を体験、研修していただく事により受注者側の受講者において

は事業展開を促す事ができる。

- 1、 受注案件における作業計画の作成・ロケハン実施

- 2、 DIPS2.0 許可申請・道路使用許可申請・調査施設との工程打合せ

- 3、 リスクの抽出・対策

- 4、 飛行前及び飛行後点検・飛行日誌の作成

- 5、 飛行計画の通報・実施 空港周辺地域の為調整も含む

- 6、 取得データの整理・分析

- 7、 CAD データの無い案件であるため、既存図面のトレース作成

平面図・立面図・配置図の作成

8、 汎用 CAD を使用し報告書の総括図の作成

9、 ハンドリングソフトや写真管理ソフトを使用した報告書作成

各種データへのリンクを多用し、総括図や総括書から詳細データ
や詳細ページへの閲覧やチェックを容易に出来るようにするた

3、 使用機体

DJI MATRICE 4 T サーマカメラ内蔵

DJI D-RTK3

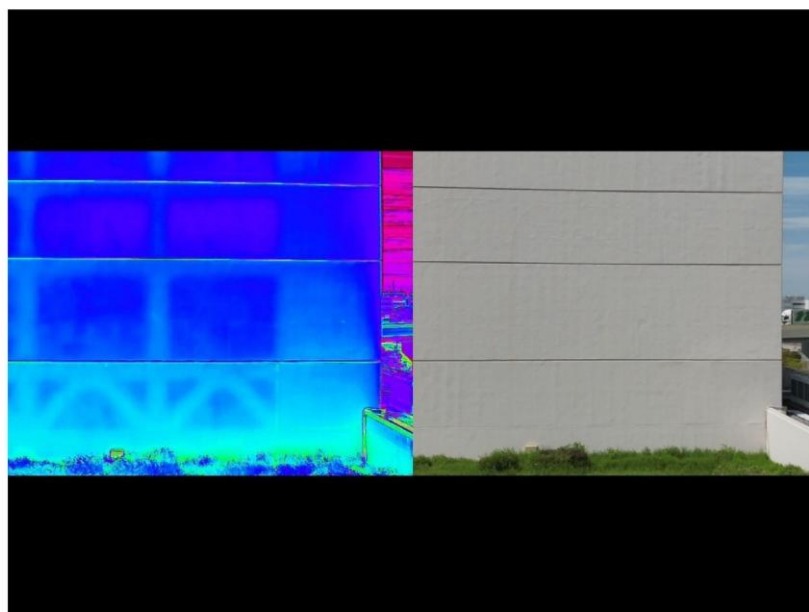
DJI MAVIC 3 CINE

4、 調査場所

福岡サンパレス 福岡市博多区築港本町 2-1

RC 造 地上 10 階・地下 2 階

調査面積 13740m2



撮影データ 一例

* 赤外線画像においては過去大規模耐震補強を行った内部鉄骨構造まで把握が出来る。

浮き・クラック・爆裂等の箇所においては可視光・赤外線画像を解析して行う。 （福岡市評価基準及びレベルによる抽出）



タワー棟
西面
1



タワー棟
西面
2



タワー棟
西面
3

写真帳作成